



# いしかわ 旅バリ通信

発行先：特定非営利活動法人  
石川バリアフリーツアーセンター  
TEL&Fax: 076-255-3526  
E-mail: tabi@ibarifuri.com  
発行日：2019年4月 月23日



## ～行きたいところに、 行けたらいいな!～



そんなお問い合わせにお応えします！

障がい者・高齢者の視点で、旅のバリアフリーを目指すのが「石川バリアフリーツアーセンター」のモットーです。

### ★主な活動報告



《2月28日》  
コープいしかわ第9回地域活動  
助成金授与!!

車いすでも着付け可能な着物『着麗～る』二部式着物を幅広く告知する為のチラシ・パンフレット作製費用を申請。興味関心を持って頂き、今年度助成金を頂くことができました！



《3月28日》

ドイツのミュンヘンよりバイエルン独日協会理事・事務局長の浅野様と八丈島観光協会観光大使の花柳様がセンターに来訪されました！

2020年のオリンピック・パラリンピックを見据えた青少年の活動に力を入れておられ、来年度にドイツの青少年と日本との交流を計画中的のり、今回はその下見にいらっしやいました。過密スケジュールの中、当センターに足を運んで下さり、今後のバリアフリーの在り方や現状について等、刺激ある貴重な時間となりました。



《2月～4月》  
「金沢駅周辺 食のバリアフリーMAP」  
「金沢市内 食のバリアフリーMAP」  
「金沢市内 体験バリアフリーMAP」  
「小駅・空港周辺 小松市バリアフリーマップ」

**完成!!**

シルバー人材センターの方々のご協力の下、金沢市内の飲食店のバリアフリー調査を実施し、金沢駅周辺と金沢市内のお食事処計44店舗をマップに作成。また、金沢の伝統工芸等のものづくり体験施設14店舗を調査。車いすの方や補助犬同伴でもやりたいことに挑戦して頂けるきっかけとなることを願い、体験MAPを作成しました！



## 新 繊維スポーツ『ドブロックアウト』開発!

世界に誇れる繊維織物の町中能登町との協賛で考案された繊維スポーツ。 試行錯誤し、繊維で作った球を羽子板に当てて的を落とす『ドブロックアウト』を開発しました!!



的には中能登町の地場産業である「どぶろく」作りの行程写真を繊維に印刷したものを貼付けました!

※ 中能登町は古くからどぶろくと大変縁の深い地域であり、「どぶろく特区」に認定されています。

【どぶろく】って何?  
飛鳥時代に行われていた、豊作の祈願や収穫への感謝を示す場において、米から作った白く濁った酒を神様に捧げるという風習がありました。このお酒を「どぶろく」と呼んでいます。



## 更に ゆるスポーツ『うどーリング』ご紹介!

”やさしいまち こまつ”をキャッチコピーに多くの取組みを行っている小松市との協賛で考案された、ゆるスポーツ『うどーリング』!!

こどもからお年寄りまで、障害者の方も車いすの方も幅広く参加できるゆるスポーツを、小松市が推奨している小松うどんをモデルに開発されました。



小松市キャラクターのカブッキーまでうどんを届ける! うどんが乗ったお皿をゴムで引きスライドさせて届けるというスポーツです。ゴムを引く力加減や方向でうどん皿が落ちたり途中で止まってしまうたりと…。挑戦者からは「もう一回!!」と声があとび、やみつきになる競技です。

他にも色んな繊維スポーツやゆるスポーツが開発されています。  
次号でもご紹介しますのでお楽しみに☆

また、最近では全国でも多くのゆるスポーツに注目が集まっています。  
どこかでゆるスポーツに出会った際には是非挑戦してみてくださいね!

## スタッフのひとり言。。。。

5月よりいよいよ新年号「令和」となり、新しい時代が幕あけします。  
どんな世の中になっていくかまだ未知の世界ではありますが、時代をつくっていくのは、私達一人ひとりなことは明確です。

2020年に迫るオリンピック・パラリンピックに日本中が力を注いでいく中でも、その先に続く日々の生活につながるモノを残していきたいものです。。。

ペンネーム: Y